

会 議 録

会議の名称	平成29年度第1回行田市総合教育会議
開催日時	平成29年7月11日（火） 開会：午前10時00分　閉会：午前11時10分
開催場所	行田市産業文化会館 第2会議室
出席者（委員）氏名	工藤正司市長、森郁子教育長、岸田昌久委員、 鹿山高彦委員、増田雅久委員、大久保英子委員
欠席者（委員）氏名	なし
事務局	学校教育部：門倉学校教育部長、佐藤学校教育部次長、 諸貫教育総務課長、満井学校給食センター所長 生涯学習部：吉田生涯学習部長、石川ひとつくり支援課長、 細谷スポーツ振興課長、中島文化財保護課長、 議員図書館長、萩原郷土博物館長 総合政策部：樋口総合政策部長、岩田企画政策課長、 川上企画政策課主幹、福田企画政策課主事
会議内容	議事 （1）平成29年度の教育施策について （2）その他事業の進捗状況について （3）その他
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議次第</li> <li>・ 総合教育会議構成員名簿</li> <li>・ 総合教育会議席次表</li> <li>・ 資料1 平成29年度行田市教育行政重点施策</li> <li>・ 資料1－① コミュニティ・スクール事業</li> <li>・ 資料1－② オリジナル足袋（マイ足袋）作製体験事業</li> <li>・ 資料1－③ 学校図書館支援員派遣事業</li> <li>・ 資料1－④ 平成29年度 行田版 うきしろ学力調査</li> <li>・ 資料1－⑤ 総合体育館非構造部材等耐震改修工事及び照明器具のLED化</li> <li>・ 資料1－⑥ 旧忍町信用組合店舗 移築・改修・復原について</li> <li>・ 資料1－⑦ 日本遺産認定に伴う日本遺産魅力発信推進事業について</li> <li>・ 資料1－⑧ 郷土博物館30周年記念事業</li> <li>・ 資料2－① 小・中学校施設整備事業（トイレ改修・非構造部材耐震化）</li> <li>・ 資料2－② 教職員の負担軽減とメンタルヘルス対策</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・行田市教育大綱</li><li>・うきしろの教育プロジェクト</li><li>・行田市総合教育会議設置要綱</li></ul>
その他必要 事 項	傍聴者 1名

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司 会	1 開会 2 市長あいさつ 3 議事
司 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・続いて、次第の3「議事」に入る前に、会議の公開・非公開に関する取扱いについて確認させていただく。本日の会議は、議事の中で個人情報を取り扱う予定がないことから、原則公開とさせていただく。また、会議録の作成は要点筆記とし、委員名を明記の上、市政情報コーナー及び市ホームページにおいて公開させていただく。</li> <li>・それでは、本日の「議事」に入る。進行については、要綱第4条第1項の規定により、会議の議長は市長が務めることとなっていることから、ここからは工藤市長に議事の進行をお願いする。</li> </ul>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・それでは、暫時、議長を務めさせていただく。はじめに、議事の（1）「平成29年度の教育施策」について、事務局から説明をお願いする。</li> </ul>
事 務 局	<p>&lt;資料1により説明&gt;</p>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ただいま事務局から「平成29年度の教育施策」について説明があったが、ご意見やご質問があればお願いします。</li> <li>・学校図書館支援員は各学校全てに配置されているのか。</li> </ul>
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在は、モデル校である南小学校だけとなっている。</li> </ul>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学力調査については、非常に重要だと思う。子どもたちにはバランスよく成長してもらいたい。学力もあり、健康で健やかに育っていくことが非常に重要であると思う。うきしろ学力調査は初めての事業か。</li> </ul>
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度から実施している。</li> </ul>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学力テストの予備調査のようなものか。</li> </ul>
事 務 局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行田の子どもたちが全国学力テストを行った中で、苦手な部分をさらに分析し、学校ごとにあわせたフォローアップのプリントを作成し、補っていくものである。</li> </ul>
議 長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グリーンアリーナの改修中の3ヶ月間は使用できなくなるのか。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メインアリーナは使用できなくなる。使用する各団体には昨年11月の施設利用調整会議で説明させていただいた。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先日、山本地方創生大臣が地方創生について行田市を視察した。今回の旧忍町信用組合の移転については、地方創生交付金と合併特例債を活用している。補助金を有効に使うことは重要であると考える。</li> </ul>
岸田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちへ心を寄せることはありがたい。安心できる。</li> <li>・コミュニティ・スクールについて、学校評議員制度と違い、権限があるということだが、権限があるということは責任を持つ必要がある。ただ学校運営協議会を増やせばいいというものではなく、近隣の自治体を参考に、慎重に進めてもらいたい。</li> <li>・マイ足袋や文化財についてだが、行田には素晴らしいものがたくさんある。行田市の魅力を発信する努力をしてもらいたい。</li> <li>・学校図書館法では、学校図書館には司書を置く努力をしなければならないという条項もある。先生が専任ではなく兼任となっている状況もあり、支援員は学校だけでなく子どもたちのためにもなる。</li> <li>・うきしろ学力調査はありがたい。全国学力テスト、県の実施する学力テスト、クラスごとのテストもあるが、それぞれがバラバラにならないようにしてもらいたい。</li> <li>・学力、いじめ、学級トラブルは関連していると考えている。お互いを関連づけた対策が必要である。</li> <li>・総合体育館の改修で水銀の話が出たが、学校でも水銀を使っているのか。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LED化を予定している。</li> </ul>
岸田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土博物館には、市外だけではなく他県からも来ている。そういった方々からの評価、アンケートを取り入れて活かしてもらいたい。</li> </ul>
鹿山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・足袋については、健康面での調査も行ってもらいたい。</li> <li>・学校図書館については、子どもたちが生涯の本と出会えるチャンスとしてほしい。</li> </ul>
大久保委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南小学校の図書館がリニューアルしたが、子どもたちが年間でのくらい本を読む量が増えたか、調査は行うのか。</li> </ul>

事務局	・把握するように努める。
議長	・次に、議事の（２）「その他事業の進捗状況」について、事務局から説明をお願いする。
事務局	＜資料２により説明＞
議長	・ただいま事務局から「その他事業の進捗状況」について説明があったが、ご意見やご質問があればお願いします。
増田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メンタルヘルスについて、産業カウンセラーの資格の受験経験がある。報告でもあったように、本人でも気づいていないものが傾聴により外に出てくる。是非、新任教員だけでなく、幅広い教職員にも取り入れてもらいたい。</li> <li>・出退勤管理についてであるが、学校も夜遅くまで電気がついており教職員が遅くまで勤務している。在校時間を管理して今後どう活かすのか。国では働き方改革を行っているので、教職員の働き方について考える必要がある。</li> </ul>
議長	・教職員の出退勤については、全職員がカードを所持するのか。
事務局	・全職員が、ＩＣカードを利用して出退勤管理を行うものである。
議長	・公務員はメンタル不調の傾向が多く、特に教職員が多い傾向がある。負担軽減を積極的に行っていく必要がある。
岸田委員	・教職員の休日出勤や部活の負担軽減なども考えていかなければならない。また、カード式のタイムレコーダーとＩＣカードでは何が違うのか。
事務局	・ＩＣカードであれば、ＰＣで瞬時に出退勤状況を確認することができ、帰り際に、何時間残業したか確認することができる。管理職もそれを活用し、部下の出退勤の状況を確認することができる。
岸田委員	・タイムレコーダーでも同様にできるのでは。
大久保委員	・ＩＣカードであれば Suica や Pasma でも使えるということか。

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・そういうことである。専用のカードを買わなくても活用できる利点がある。</li> </ul>
増田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレについては、きれいな個室トイレになったので、子どもたちの利用状況や感想など、旧トイレと新トイレ両方を利用している高学年の意見を聞くことができればと思う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度計画した全校での改修が終了するので、子どもたちの意見を聞いていきたい。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校のトイレについてであるが、きれいなトイレで子どもたちが大便を我慢することのないよう、エアコン等を含めて、約32億円かけて教育環境の改善工事を実施した。ハード面での整備は着々と進めているが、ソフト面として、学力をはじめ、バランスのとれた子どもたちを育てていく必要がある。</li> </ul>
岸田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ改修は長年の課題であった。行田市のトイレ改修は、よくあそこまで思い切って改修をしたという意見があった。是非、日本全国の学校トイレ改修の起爆剤になればと思う。せっかくトイレがきれいになっても使わなければ意味がない。</li> </ul>
大久保委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビでも学校で大便をしないことで健康に悪影響があることや、食べ物についても食物繊維をとることがよいという報道があった。それを保健の授業などで広めていけばよいのではと思う。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちには是非学校のトイレを積極的に利用してもらいたい。また、行田はトイレ改修も全て実施していることをもっとアピールしてもよいのではないかとされている。</li> </ul>
教育長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ改修については、子どもたちだけでなく、教職員、地域の方も喜んでいると聞いている。その声を具体的にお示しできればと思う。また、教職員のメンタルヘルスについても、まだ始まったばかりの事業であり、実態が浮き彫りになってきているので、これから対策を練っていきたいと思う。新規事業であるが、好評の声をいただいている。そういった声を聞きながら、広げられる事業は広げていきたいと考えている。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次に、議事の(3)「その他」とあるが、事務局から何かあるか。</li> </ul>

事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次回の総合教育会議は秋にもう一度開催を予定している。次回の会議には、学力検査の結果等も出ていることから、市内児童・生徒の学力についてご協議いただく予定となっている。</li> </ul>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・その他、教育委員の皆様から何かあればお願いします。</li> </ul> <p style="text-align: center;">＜意見なし＞</p>
議長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・よろしいか。それでは、これにて議事を終了する。教育委員の皆様には、スムーズな議事進行にご協力を賜り、誠にありがとう。これをもって、議長の職を解かせていただき、事務局に進行をお返しする。</li> </ul>
司会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以上をもって、行田市総合教育会議を閉会する。</li> </ul> <p style="text-align: center;">＜閉 会＞</p>